

○ 財務部の約束

・ 財務部長の基本姿勢

- 1 職員は、この行財政改革推進計画が精神論ではなくその確実な達成が求められているものであることを真に自覚して今後の行政実務遂行にあたります。
- 2 「平成26年度の目標」は到達指標ではなく経過指標です。このため各課各年度の目標を前倒しで達成するため実行計画を早期速やかに樹立し実施に移します。

【平成24年度を振り返っての財務部長コメント】

- 1 全職員が行革推進計画の実行に向け、現状の検証も踏まえながら精力的に取り組みました。
- 2 前倒しを意識しつつ達成に向けての根拠づくりと迅速な遂行を心がけました。

・ 管財課の約束

市有財産を検証し不要な資産は譲渡や売却、借地の整理を行い行政の負担軽減を行います。また指定管理料の算定基準を設定し指定管理料の適正化を行います。

【約束の達成状況等コメント】

三次市土地開発公社から取得した用地も含め公売等積極的に販売活動を実施、借地についても利用実績等を勘案し、不要な物件について賃貸借契約を解除しています。指定管理料の適正化は、平成25年度に継続して取り組みます。

・ 財政課の約束

- 1 平成24年度の各個別目標の履行
- 2 行財政改革の視点に立った各部署への指導及び執行管理の徹底
 - (1) 予算執行及び予算編成に係る各部署への指導の徹底を図ります（日常的な連携の他、予算執行事務説明会・予算編成事務説明会等による徹底）。
 - (2) 工事等の執行管理の徹底を図ります（工事発注予定、着工後の進捗管理）。

【約束の達成状況等コメント】

平成24年度の各個別目標の履行は、行革推進計画各個表の達成状況報告のとおり。日常的な所管部署との連携の他、予算執行事務及び予算編成事務説明会や工事執行管理委員会を開催し、行財政改革の推進、適正な予算執行及び工事等の進行管理に努めました。特に、工事等の執行については、平成24年度から工期の完了を原則2月末に定めて、早期発注・早期完了の促進を図りました。

・ 課税課の約束

公平・透明・納得の視点に立ち、市民にわかりやすい市税の広報を行います。

【約束の達成状況等コメント】

ホームページの各係1名の担当者体制から2名以上の担当体制とし、わかりやすいHP作成に取り組みました。
広報紙ではわかりやすい税情報を提供するため課税の特集を掲載しました。また多種ある通知書の文章をわかりやすくするために、まずは通知文書を税目ごとに収集し通知目的別に分類しました。

・ 収納課 の約束

市債権の滞納繰越額を縮減するため債権管理を徹底します。また収納事務の効率化を推進します。

【約束の達成状況等コメント】

- 繰越債権の縮減については、平成24年度決算確定後の評価となるが、「規程」、「要領」の制定及び債権担当課へのヒヤリング実施など確実に縮減への道程を進んでいます。
- 収納事務の効率化は、ファームバンキングの導入、新基幹システムの再構築より達成することができました。